

神辺西コミュだより

第4号

発行
2024年(令和6年)
1月

中条交流館神辺西コミュニティセンター
住所:福山市神辺町西中条 7270-1 TEL(084)962-2410
kannabenishi-community@city.fukuyama.hiroshima.jp



事業報告

笑う門には福来る ~人と人とのつながりを大切に~

12月2日、御野交流館神辺東コミュニティセンターと合同で人権啓発講座をしました。講師は落語家の林家染太さん。学生時代にいじめにあい、その時の辛い経験をもとに「命の大切さ」「夢を追う素晴らしさ」「人と人をつなげるコミュニケーション術」を話していただきました。

「今の時代、相手の悪い所ばかり見つけて言っている。良い所も見つけて相手を認めていくと争いも減っていくのではないかな。プラスのことば、魔法のことばを使おう。人を思うところを大事にしよう。」と話されました。

講演の後は、落語と南京玉すだれを披露され、涙あり笑いありの心に残る人権啓発講座でした。

【アンケートの感想の一部を紹介します】

- ・講師の方が常に前向きに生きる言葉や考え方など、わかりやすく具体的に話され、今生きていることが奇跡だと感じました。とても楽しく聞くことが出来ました。
- ・大変楽しく拝見いたしました。日々の生活の中で、人の悪口や噂話などせず、魔法の言葉を多く言って明るい社会にしていきたいです。
- ・心に伝わる内容でした。私も今日から実践していきます。



《魔法のことば》

ありがとう

ごめんね

大丈夫

事業報告

火おこしチャレンジ ～火おこし名人に教わる たき火～



11月18日、地域交流事業の「火おこしチャレンジ」をしました。講師は薪割り tai の北村さんと薪割り tai のみなさんです。あいにくの強風と寒さでしたが、参加者は小刀や斧を使って小さい薪やフェザースティックを作りました。「薪を作った時にできる木くずも大事な資源。火おこしの時に役に立つ。」と資源を最後まで大事に使うことを話されました。ファイヤースターターを使い麻ひもに火をつけ小さな薪から火を育てていきました。大きな火になったら湯を沸かしポリ袋に入れたお米を茹でてご飯を作りました。さば缶・トマト缶を使ったカレーを作りました。災害時でも作れるよう、鍋の中に材料を入れて温めるとできるカレーでした。子どもたちには少し辛いカレーでしたが、家でもやってみたいという感想もありました。

寒い中、協力しあって火おこしを体験され参加者どうしの信頼関係が深まる事業でした。

おもちゃサロン

10:00～11:30

10:00～ フリータイム

11:00～ 手遊び・エフロンシアター・絵本の読み聞かせなど

と き 1月23日 2月27日 火曜日
と ころ 中条交流館神辺西コミュニティセンター
対 象 乳幼児と保護者
講 師 上川内 いつ子さん(元保育士)
和田 数恵さん(元保育士)

持ってくるもの: ①飲み物(子どもと保護者)
②動きやすい服装(保護者)

事前申し込みは必要ありません。気軽にご参加ください